まとめ

1分

100 XP

このモジュールの目標は、Tailwind Traders がさまざまなビジネス チャンスに適用できるいくつかの AI サービス オファリングを探索できるように支援することでした。

Azure Bot Service、Azure Cognitive Services、Azure Machine Learning など、いくつかの製品オプションとそれらの機能を確認しました。 また、自身で、シナリオに応じてあるオプションを別のオプションに優先して選択するのに役立つ特定の決定条件を分析しました。 その後、Tailwind Traders が各シナリオに最適なサービス オプションを見つけるのに役立つように、同社の 3 つのイニシアティブにそれらの決定条件を適用しました。

AI サービスを使用しない場合、Tailwind Traders は手作業のタスクに時間と労力を費やし、顧客に迅速に応答できず、製品に関する推奨事項の提供が不十分になり、英語以外の言語を話す顧客を完全にサポートすることはできません。

AI は、ビジネスのあらゆる領域を変革できる 1 つの焦点です。 このような変革は、組織の創造力と想像力によってしか制限されません。

詳細情報

このモジュールでは、いくつかの製品とサービスについて説明しました。これらの詳細については、次のものを参照してください。

- Azure Cognitive Services で利用できるサービスの包括的な一覧については、「Azure Cognitive Services とは」をご覧ください。
- Cognitive Services Personalizer サービスを、いずれかのシナリオに対応したソリューションとして述べました。 詳細については、「Cognitive Services Personalizer」をご覧ください。
- 自然言語を使用して Bot Service と対話する方法として、Azure Language Understanding (LUIS) に言及しました。 詳細については、「Azure Language Understanding」を参照してください。
- QnA Maker を、Azure Marketplace から入手できる、事前にパッケージ化された仮想アシスタント ソリューションとして述べました。 詳細については、「QnA Maker」をご覧ください。